

生き様

わたしと
私身であるが、先月、義父が他界した。
この年令になると、葬儀に参列する機会が何かも多くなる。

毎回、弔辞を聞きながら、中央に飾られた故人の写真を見て
つくづく思っていることがある。

「大切なのは、何年生きたか、よりも
何をして生きてきたか」だと。

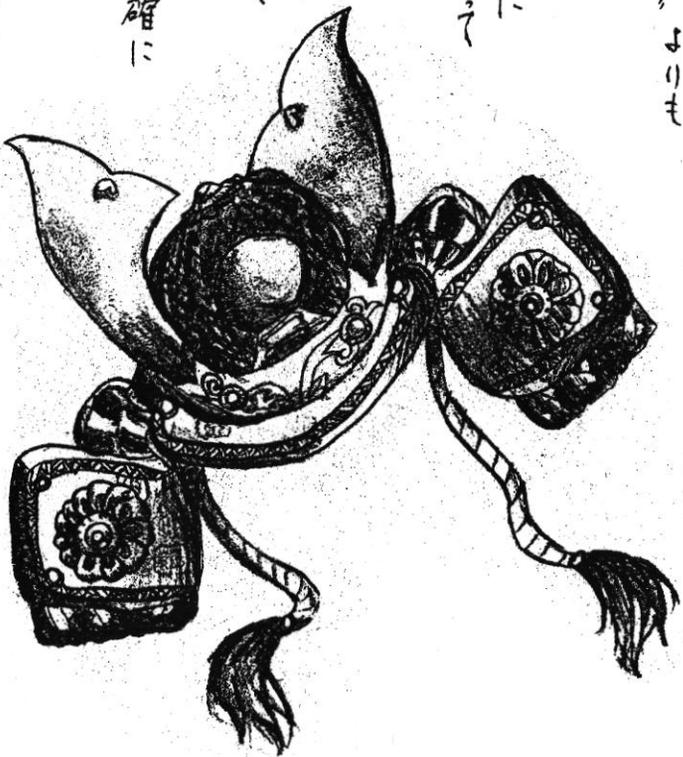
君たちは現在、道路選択に
あたり、様々な夢や志を
持っているだろう。

その時、職業を職種と
せよ、視野で考えるのでは
なく、働くという視野で考
え、選択の幅はさらに広
がり、自分が本当にやり
たいことが明確になっ
てくるはずだ。

まずは、将来、どの職
業に就くかではなく、ど
う働くかである。何を
したいかだ。

そしてその時に、やれ
ばできることを、誠心
にこなすこと。

持っている才能だけで
満足せず、にやそい
る人間には、希望は語
れない。



うじん
魯迅

道に
通じ

道とは、
地上の道の
ものである
もともと
道は、
歩く人が
作るものだ
それか
道になるのだ

福三
校長室
だより

ほたる草

平成二十八年六月三日(金)

NO.102